

事務事業評価シート(平成21年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名		
08103	特別保育事務	教育委員会	こども係	林 一昭	原 照代		
		一次評価年月日	平成 22 年 6 月 25 日	連絡先(内線)	2504		
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		事業コード		事業名(歳出予算見積書)	
		区 一般 ㄗ 特別	0371	保育園運営事務		#N/A	
	第四次総合計画後期基本計画 の施策体系における位置づけ	章 (コード選択)	2章	安らぎとるおいのある社会			
		節 (コード選択)	1節	地域で支える思いやりのある福祉を充実する			
		項[基本施策] (コード選択)	212	子育て支援の推進			
		主な取り組み (コード選択)	2125	特別保育事業の充実(延長・一時・乳児保育の拡大等)			
関連する計画等への位置づけ	区 第四次行財政改革大綱 ㄗ 3ヶ年実施計画 ㄗ 主要業務報告 ㄗ その他						
事務期間	(開始) 年度 ~ (終了予定) 年度	区 開始時期不明	区 終期設定なし				

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。) [Plan2]

①対象(〜に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

保育園に通園する園児・辰野町に住所を有する6ヶ月以上の就学前の子ども・保護者。

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

子どもと保護者が安全で安心した生活ができる。

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

1	未満児保育
2	一時保育
3	障害児保育
4	長時間保育

(3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		20年度	21年度	22年度 (見込み)		22	年度 (見込み)
①	指標名	3歳未満児人口	492	497	480		480
	説明	3歳未満児人口	目標値設定の根拠 過去の実績値から推計				
②	指標名	一時保育実施園数	6	6	6		6
	説明	町内の一時保育実施園数	目標値設定の根拠 町内全保育所				
③	指標名	障害児保育実施保育園数	6	6	6		6
	説明	障害児を受け入れしている園数	目標値設定の根拠 町内全保育所				
④	指標名	長時間保育実施園数	4	4	4		4
	説明	町内の長時間保育実施園数	目標値設定の根拠 地域的なことを考慮し、町内全域をカバーできる数				

指標化

(4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。 [Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		20年度	21年度	22年度 (見込み)		22	年度 (見込み)
①	指標名	3歳未満児の保育率	21.3	24.5	26		26
	説明	3歳未満園児数/3歳未満児人口	目標値設定の根拠 新町保育園建設により未満児受け入れ人数の増加が見込まれるため				
②	指標名	一時保育利用日数	86	77	81		81
	説明	利用延べ日数	目標値設定の根拠 過去の実績値から推計				
③	指標名	入所児童数	6	9	9		9
	説明	障害児の年間入所人数	目標値設定の根拠 過去の実績値から推計				
④	指標名	長時間保育利用率	18	20	22		22
	説明	利用園児数/保育園入園児童数	目標値設定の根拠 過去の実績値から推計				

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

○総事業費(コスト概算) =①+②	※事業費の算定方法		按分計算による算定								
	ㄗ 決算書・予算書等に記載の数字	ㄗ 按分計算による算定	平成20年度 決 算	平成21年度 決 算	平成22年度 見 込 み	平成23年度 見 込 み					
	(千円)		480,682	466,127	468,390	468,390					
対前年比	%			97	100.5	100					
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)			161,318	159,534	146,613	146,613					
B) 一般財源(税金)			319,364	306,593	321,777	321,777					
①事業費	(千円)		67,474	61,634	71,057	71,057					
対前年比	%			91.3	115.3	100					
②人件費の概算	(千円)		413,208	404,493	397,333	397,333					
対前年比	%			97.9	98.2	100					
		課長	課長補佐	係長	一般職員	延べ人数	年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費	
		H21 H22 H23	H21 H22 H23	H21 H22 H23	H21 H22 H23	H20 H21 H22 H23					
町職員(正規職員)		0.00 0.00 0.00	6.00 6.00 6.00	9.00 8.00 8.00	30.00 28.00 28.00	45.98 45.00 42.00	328,213	318,969	299,862	299,862	
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート					53.00 53.00 53.00	84,995	85,524	97,471	97,471

(6) 項目別評価【Check】

視点	項目別評価	判定	評価結果	
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある C 減少傾向にある	B 変化していない D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	A	A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある	Bの場合その具体的な内容をお書きください
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある	Bの場合その具体的な内容をお書きください
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上の見込みがない	C・Dの場合その具体的な内容をお書きください
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない	A・Bの場合その具体的な内容をお書きください 通常保育事務
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり	C・Dの場合その具体的な内容をお書きください
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり	C・Dの場合その具体的な内容をお書きください
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	B	A アンケートなど具体的な方法で把握している B 日常業務の中で把握している C 把握していない	A・Bの場合その具体的な把握方法を、Cの場合その理由をお書きください 状況に応じて利用者から直接の申し込み。

(7) 改革改善【Action】

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

「今後の展開方針」(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
- b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
- c 効率化を図る(コストを下げる)
- d 縮小する(簡素化する)
- e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

(前年度で記入した事業の方向性の具体化内容についての評価やこれまでに事業改善をした経過を記入します。)

現行実施している特別保育の拡充はしないが、保育体制の充実を図った。

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	22年度予算見積書への反映 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
少子化の進行とあいまって、保育所への子育て家庭からの各種要望は増加傾向にあり、保育に対するニーズも多様化している。状況を把握しながら特別保育事業の充実に努める。新町保育園を移転新築を行うことにより、定員の見直し、乳児保育を行う。	[反映内容]

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
要望は益々増加している。真に必要な要望には対応し、内容の充実を図っていく。	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input checked="" type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止



b 上記 a~e を選択